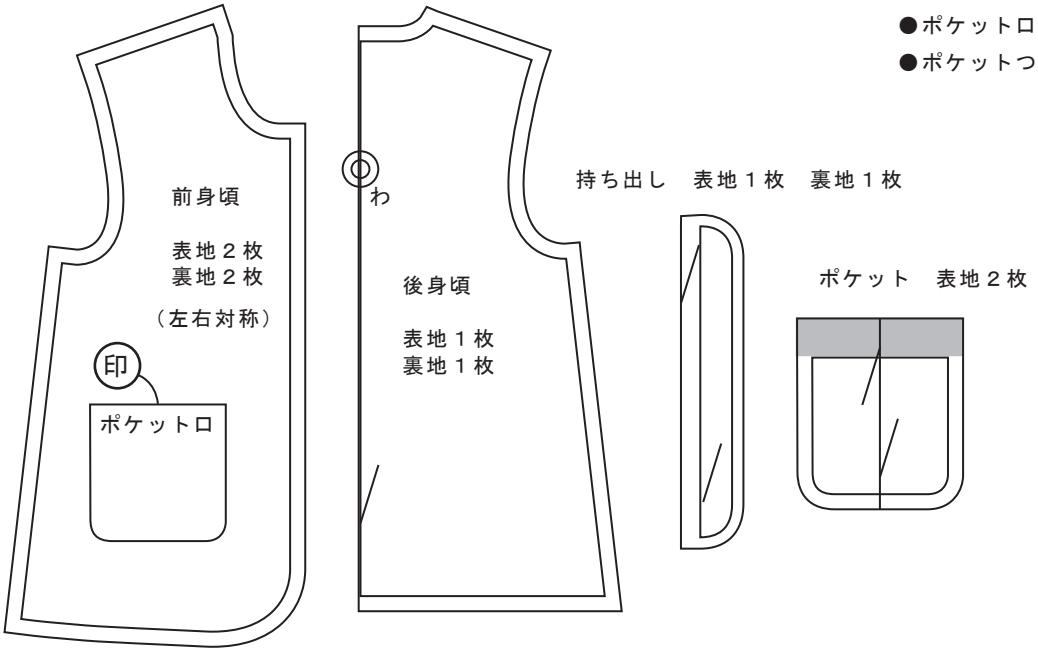
用意するもの

●表生地
キルティングや厚めのニットなど。ニットは伸縮性の低いものを使用。ボリュームのある素材。キルティングやキルトニットなどが適しています。メンズなどは重くなりすぎないものが良い。
110cm 巾　レディス（表地・裏地、各 1.5m）・メンズ（表地・裏地、各 1.8m）・キッズ（表地・裏地、各 1.4m）

●接着芯　少々
●マジックテープ、またはスナップ

準備

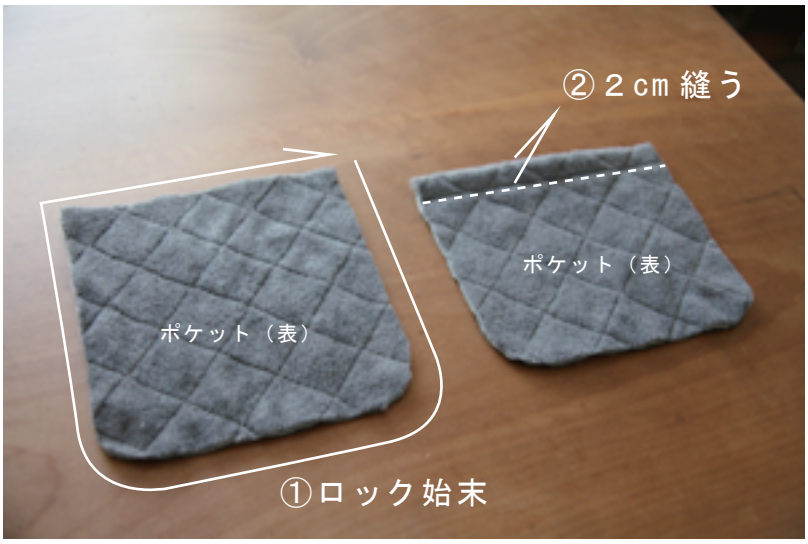
●裁断パーツ４・合計７枚
●ポケット口の裏面に芯を貼る。
●ポケットつけ位置、に印を入れる



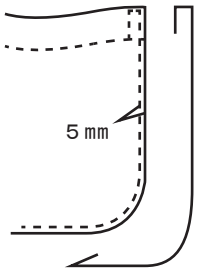
準備

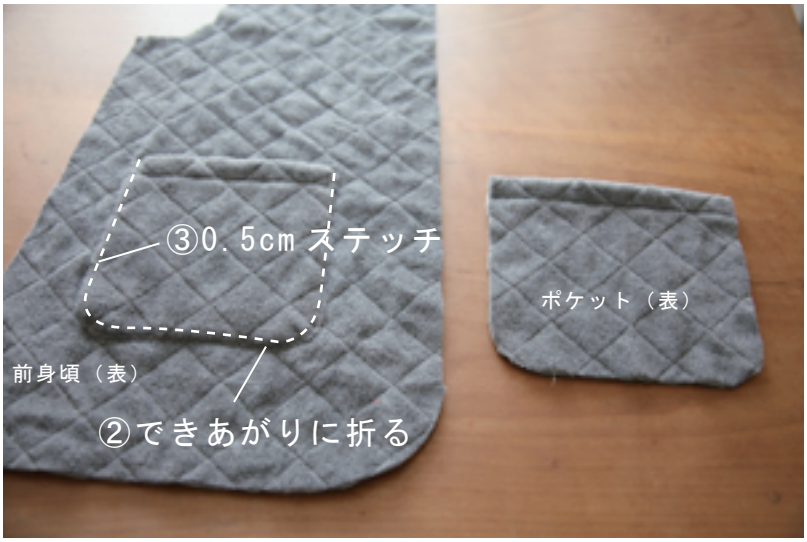
ポケットつけ位置に印をし、ポケット口の裏面に接着芯を貼ります。

ポケット



ポケットまわりをすべてロック始末し、ポケット口を 2.5cm 折り込んで
２cm のステッチ始末します。



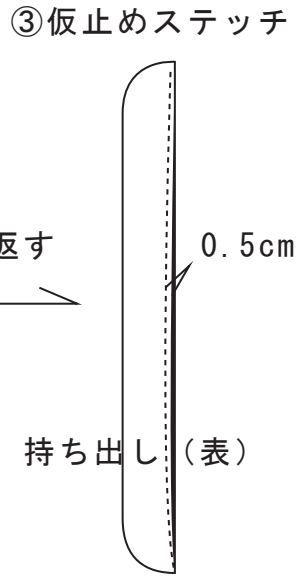


ポケットのまわりをできあがりに折って、
ポケットつけ位置に乗せ、0.5cm ステッチで止めつけます。

肩縫い

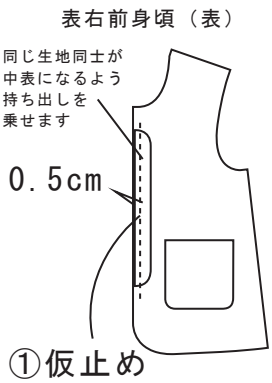
前後身頃の肩を、中表に合わせて、1.5cm で縫い合わせます。
縫い代は割ります。表身頃、裏身頃、同様に。

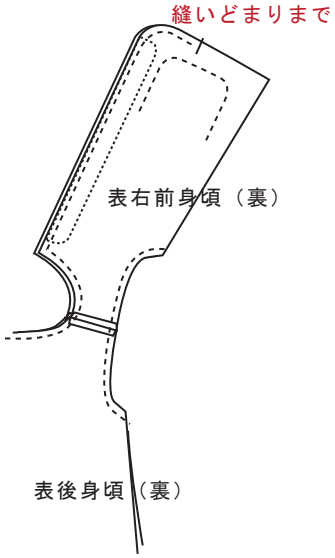
持ち出し



表と裏の持ち出しを中表に合わせて、外回りを 0.7cm で縫います。
表に返して、身頃に縫いこむ部分を仮止めステッチしておきます。

袖ぐり・前ぐり



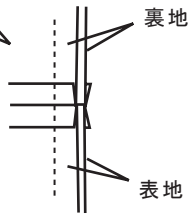


持ち出しを、表地か裏地のいずれかの右身頃に乗せて仮止めします。
身頃をそれぞれきっちり中表に合わせて、左右袖ぐり、前身頃の裾～衿ぐりを通って
反対側の前身頃裾縫いどまりまで 1cm で縫います。衿、袖ぐりのカーブの強い
箇所は切り込みを入れておきます。

左右の肩から、全体を表に返します。

脇縫い

かま底部分は
縫い代を割った
状態で
縫い進めます。



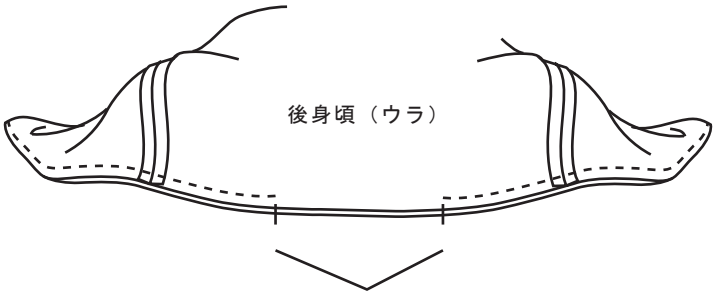
前後身頃の脇を中表に合わせて、1.5cm で表地から裏地まで、合わせながら縫います。途中の表地と裏地のつなぎ目のところの縫い代は割って縫います。

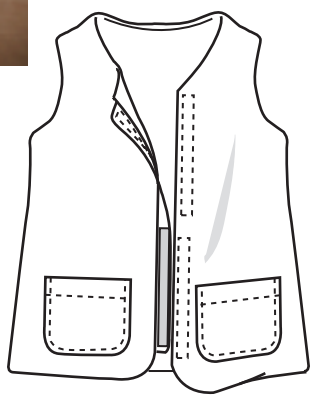
中とじ

前後の脇の縫い代を、ぱかぱか開かないように、ゆるく縫っておきます。
合い印を挟んで５cm ほど、なみ縫いします。肩の縫い代も同様に。

中とじ

上の写真の状態から再びひっくり返して中表の状態にして、裾の★同士を１cm で、ミシンの入るところまで縫い合わせ、裾返し口を小さくします。



仕上げ

表に返し、裾をミシンか手まつりで閉じます。
持ち出しと前身頃裏にスナップや
マジックテープをつけて完成です。